

カビスキルアップセミナー 同定編

カビ同定の 基礎と実践について

～同定の目的と3つの武器～
(形態同定・遺伝子検査・MALDI-TOF MS)

2026年

3/17 (火)

14:00～15:20

講師：NPO法人 カビ相談センター 副理事長

久米田 裕子 先生

食品企業のカビ同定検査を想定し「属名で十分か、種まで必要か」といった同定結果の判断に焦点を当てる。形態同定・遺伝子解析・MALDI-TOF MSの各手法のポイントから自施設の衛生改善につながるヒントを提供します。

講演プログラム (ハイブリッド形式の開催)

演題1

14:00～15:10

カビ同定の基礎と実践

～同定の目的と3つの武器（形態同定・遺伝子・MALDI-TOF MS）～

講師：NPO法人 カビ相談センター 副理事長 久米田 裕子 先生

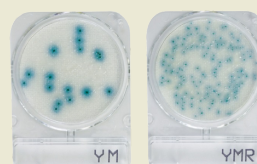
演題2

15:10～15:20

培地調製のいない菌数測定用培地

コンパクトドライ™YM・YMR（酵母・カビ測定用）

島津ダイアグノスティクス株式会社 学術部 及川 正之



▲コンパクトドライ™YM・YMR

現地のみ

15:20～

個別相談会

(1名様あたり5分程度になります)

NPO法人 カビ相談センター 副理事長 久米田 裕子 先生

NPO法人 カビ相談センター 副理事長 久米田 裕子 先生

ご講演概要について

「属名までで十分なのか?」「種まで求めるべきなのか?」

カビ同定は手法の選択以前にその目的を明確にすることが重要である。本講演では食品企業におけるカビ検査を想定して「形態同定」・「遺伝子解析」・「MALDI-TOF MS」という三つの同定手法についてそれぞれの特徴や使いどころや限界などを比較しながら解説する。同定結果を正しく評価し現場でどのように活用すべきかを整理し、検査・品質管理業務における基礎力の向上を目指す。

カビ同定の基礎と実践について

～ 同定の目的と3つの武器（形態同定・遺伝子検査・MALDI-TOF MS）～

開催形式と参加料金

【現地とオンラインのハイブリッド形式】

お申し込み期間：2026年1月15日(木)～3月10日(火)

現地参加の場合

島津ダイアグノスティクス株式会社 東京本社
5,500円（税込）*10名限定の先着順になります

下記のURLまたは、右のQRコードよりお申し込み下さい。

URL：<https://forms.office.com/r/tDSR1rHMyc>

- ・現地参加は先着順の10名限定になります
- ・現地参加の方に限りセミナー終了後に講師である久米田先生へ直接ご相談いただける個別相談会（1名あたり約5分）を予定しています



オンライン参加 の場合

オンラインによるライブ配信
4,400円（税込）

下記のURLまたは、右のQRコードよりお申し込み下さい。

URL：<https://bit.ly/4qCaDst>

- ・セミナー視聴URLは本セミナーお申込みと入金確認後にメールにて送付いたします
- ・オンラインプラットフォームはZoomを予定しています



*本セミナーにお申し込み頂いた方にはこれまで島津ダイアグノスティクスが開催した「カビスキルアップセミナー 講師:NPO法人カビ相談センター 理事長 高鳥浩介先生」による「基礎編」・「応用編」・「実践編」・「カビ検査での判定評価編」のアーカイブ映像が視聴できるURLをお送りいたします

酵母・カビ測定用コンパクトドライ™ YM・YMRについて

酵母・カビ測定用 YM: Yeast & Mold	酵母・カビ測定用 迅速タイプ YMR: YM, Rapid
コンパクトドライ™ YM	コンパクトドライ™ YMR
	
培養温度 YM: 25±1℃ YMR: 25±1℃	培養温度 YM: 25±1℃ YMR: 25±1℃
培養時間 YM: 3～7日 YMR: 2～3日	培養時間 YM: 3～7日 YMR: 2～3日
判定 酵母は緑～青色または白色～ クリーム色の菌落を、 カビはカビ自体の着色した 線状の菌落を形成	判定 カビの線状菌落 NPO法人カビ相談センター写真提供

■=AOAC PTM認証 ■=MicroVal認証 ■=NordVal認証

弊社製品乾式簡易培地、酵母・カビ測定用コンパクトドライ™「YM」と「YMR」の概要を演題2でご紹介させていただきます。